

12/1
無料

平成30年度東京都在宅療養研修事業（東京都委託）
東京都在宅療養推進シンポジウム

「病院から地域へ～認知症やひとり暮らしでも地域で過ごすことができる～」

昨年度のシンポジウムは、「入院時(前)から始まる退院支援～病院から地域へ～」と題し開催しましたが、今年度は、「病院から地域へ～認知症やひとり暮らしでも地域で過ごすことができる～」と題して、認知症やひとり暮らしなど在宅療養が難しいと思われる患者さんでも、医療・介護関係者が協力して環境を整えることで地域での在宅療養生活を送ることができるということをお伝えし、在宅療養生活への移行が困難な事例に対する理解を深めていただくことを目的に開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：平成30年12月1日（土曜日）午後2時～5時（午後1時 受付開始）

会 場：ベルサール飯田橋駅前 1階ホール（裏面地図参照）

対 象 者：医療・介護関係者*医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護職など関係多職種、行政職員及び都民

参 加 費：無料

定 員：500名程度（先着順）*定員に達した場合に限りお申し込みをお断りする場合がございます。

プログラム

司会：東京都医師会理事 土谷 明男

14：00 開会挨拶 東京都医師会副会長 平川 博之／東京都福祉保健局 医療改革推進担当部長 田中 敦子

14：05 第一部（基調講演）

「患者が自分らしく最期を迎えるために～在宅療養の困難事例を考える～」

医療法人社団つくし会理事長/東京都医師会地域包括ケア委員会委員長 新田 國夫

14：35 第二部（講演・パネルディスカッション） 座長：医療法人社団つくし会理事長/東京都医師会地域包括ケア委員会委員長 新田 國夫

「在宅医療の困難事例を支えるために～それぞれの立場から～」

- ・病院と地域の連携に取り組む立場から（清水 晶子 東京都保健医療公社大久保病院 看護部副看護部長）
（秋山 正子 株式会社ケアーズ代表取締役/白十字訪問看護ステーション統括所長）
- ・病院の立場から（山田 陽介 東京都保健医療公社豊島病院 緩和ケア内科医長）
- ・在宅医の立場から（西田 伸一 東京都医師会理事/西田医院院長）
- ・ケアマネジャーの立場から（加藤 陽子 東京都介護支援専門員研究協議会理事）
- ・都民の立場から

16：15 ～ 休 憩 ～

16：30 パネルディスカッション

17：00 閉会挨拶

東京都医師会理事 西田 伸一

（申込方法）

裏面の参加申込書兼参加表票にご記入いただき、
FAXにてお申し込みの上、当日ご持参下さい。

FAX:03-3292-7097 申込期限:11月22日(木)

（問合せ・申込先）

公益社団法人 東京都医師会 医療介護福祉課
〒101-8328 千代田区神田駿河台2-5

電 話：03-3294-8835

F A X：03-3292-7097

(公社)東京都医師会 医療介護福祉課 行 FAX : 03-3292-7097

<11月22日(木)締め切り>

平成30年度東京都在宅療養研修事業(東京都委託)東京都在宅療養推進シンポジウム

病院から地域へ

～認知症やひとり暮らしでも地域で過ごすことができる～

参加申込書 兼 参加票

事前にFAXにてお申込みのうえ、当日本票をご持参ください。

(ふりがな)		
氏名		
所属		
電話・FAX	(電話) 申込み多数によりご参加いただけない場合のみ、こちらからご連絡します。	(FAX)
職種等	(該当するものに○をつけて下さい) 1. 診療所医師 2. 病院医師 3. 歯科医師 4. 薬剤師 5. 訪問看護師 6. 診療所看護師 7. 病棟看護師 8. ケアマネジャー 9. 介護職 10. MSW(ソーシャルワーカー) 11. 理学療法士 12. 作業療法士 13. 言語聴覚士 14. 歯科衛生士 15. 栄養士 16. セラピスト 17. 行政 18. 都民 19. その他()	

【会場 ベルサール飯田橋駅前】

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-8-5 住友不動産飯田橋駅前ビル

TEL : 03-3263-7274

最寄駅より

- JR「飯田橋駅」東口徒歩約3分
- 地下鉄「飯田橋駅」A2出口徒歩約2分
(東西線、有楽町線、南北線、大江戸線)

